



紙面から

お知らせ
 日野市長選挙・日野市議会議員補欠選挙 ……3
お知らせ
 市立病院で満足度調査を実施 ……4
お知らせ
 けんこうだより ……8
催し
 第5回みんなの郷土資料館まつり ……9
特集
 新・カワセミ商品券を販売 ……12



私が、幅広い市民の皆さまのご推挙を頂き市長に就任して以来、まもなく12年の歳月が経過いたします。この間、

基本姿勢

地方分権の推進、三位一体改革、大きな経済変動などの中で、新たな行政サービスの提供にあわせ、行財政改革を推進し、市民協働による「ひの

**平成21年度
 市政運営の基本について**

**市民協働による「ひの」らしい
 まちづくりを推進します**

平成21年度を迎えるにあたり、市政運営の基本と新年度予算の概要、これまでの総括を申し述べ、市民の皆さまに一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

日野市長 馬場 弘 融



**平成21年度の主要事業
 当面する行政課題への取り組み**
市民のあんしん力を高めよう
 赤ちゃんからお年寄りまで
 あんしんして暮らせるまちへ
**市民のあんしん力
 アップ事業**
 セーフティネット事業
 をさらに進めます
 格差是正のため、あんしん

生活総合相談窓口としてセーフティネットコールセンターの充実を図ります。
 ①緊急対策として、支えの必要な方への雇用創出に向けた取り組みを実施
 (2面以下)



▲生活安定などに向けきめ細やかな支援を行うセーフティネットコールセンター



▲市民のあんしん力を高めるため、診療体制がさらに充実します

- ②生活を安定させるための対策と相談窓口の開設
 - ③ひとり親家庭が抱える諸問題解決のため、専属相談員による相談及び総合的な支援を実施
- 市立病院医師50人超による新たな出発**
- 市立病院改革プランに沿った病院経営を**
- 市立病院改革プランをもとに、経営健全化に最大限努力するとともに、良質な医療を継続して提供出来る体制を早急に構築します。
- ①慶應義塾大学医学部の支援で4月から50人を超える医師を配置し、併せて看護職も増員。これにより病院全体の目標値の達成、診療科別収益率を向上
 - ②小児科のチーム医療スタートにより産科医療を再開し、救急診療体制を強化
 - ③救急診療に専門医を配置し、多くの救急患者を受け入れ
 - ④地域医療連携をもとにした「かかりつけ医」制度を充実させ、紹介率を引き上げ

- 介護高齢者があんしんして生活出来るサービスを**
- ①特別養護老人ホームについては、増床した21床の受け入れ開始と、待機者解消に向け、新たに施設の設置を準備
 - ②高齢者の日々の暮らしをサポートするため、困りごと支援事業や、ひとり暮らし安心サポート事業を推進
 - ③9つの地域包括支援センターを設置し、地域におけるきめ細



▲市民協働で実施した「市民討議 in ひの2008」。市民と協働することで職員の意識改革を図ります

- 健全な財政の運営に向けて**
- 市民の目線で分かりやすく**
- 危機的な市の財政を健全化し、市民サービスの向上を目指すために、第3次行財政改革及び集中改革プランをさらに推進します。
- ①職員数を削減し、併せて給与などの見直しを実施
 - ②事務事業の見直しを行い、徹底した行政のスリム化
 - ③民間の知恵と力を導入し、職員の意識改革も含め更なる行政の効率化を推進



▲市内障害者施設が運営する豊田駅北口ショップ

- 障害者があんしんして生活出来るサービスを**
- ①障害者自立支援法の円滑な運営に向けて、市内各障害者施設などへの市独自支援を推進
 - ②障害者生活・就労支援センターの相談機能を充実。また、豊田駅北口ショップの運営や市役所業務の就労機会の創出により就労を支援
 - ③発達支援センター開設を準備



▲待機者解消に向け、21床増床された浅川苑

- ④介護の人材不足解消のため、スキルアップ研修・ホームヘルパー資格取得時の支援など福祉人材を育成

- 学校教育の充実**
- 今年2月に策定された日野市学校教育基本構想に基づき、「教育のまち日野」を目指します。
- ①「新子ども人口推計」に基づき四小の増築工事を実施
 - ②小・中学校各1校の屋内運動場の耐震補強工事を実施



▲子育て子育ての総合施設となる基幹型児童館がオープン(あさひがおか児童館)

- 子育てしやすいまち日本一を目指して**
- 1・2歳待機児に対する保育園緊急対策と学童クラブ全員入所へ**
- ①1・2歳待機児解消対策として、4月から平山地区に保育園を開設。また、新たな保育園の開設準備と定員増への対応
 - ②市立「あさひがおか保育園」の大規模改修並びに、保育園2園の耐震化を準備
 - ③全員入所を守りながら5カ所の学童クラブを新設、分設、移設
 - ④新たに基幹型児童館「あさひがおか児童館」、さかえまち児童館」を開設し、地域に根づいた豊かな育みの場を提供



▲保健師のきめ細やかな特定保健指導

- がん検診など各種健康診査を無料化へ**
- 妊婦健康診査を無料化へ**
- ①各種がん検診について、受診対象年齢を拡充するとともに受診率を向上
 - ②国民健康保険特定健診の検査項目の充実と受診率の向上、また特定保健指導を充実



▲青色パトロールカーによる市内巡回で児童・生徒の安全を守ります

- ③障害のある児童・生徒一人ひとりに適切な教育を進めるため、特別支援学級を小・中学校各1校に開設
- ④「日本一のICT活用教育」を目指し、わかりやすく魅力ある授業を進め、校務を効率化
- ⑤新学習指導要領移行に向け、外国人英語指導補助員の配置や、理科教育の充実
- ⑥児童・生徒の安全対策の充実

- あんしんで活気あるまちづくり**
- ①JR豊田駅や京王線3駅(百草園駅・南平駅・平山城址公園駅)にエレベーターなどを設置し、バリアフリー化を推進

- 地球温暖化対策「ふだん着でCO2をへらそう事業」を更に進めます**
- ①市民ボランティアの協力を得て、CO2をへらそう宣言者を1千団体、1万4千世帯に拡大
 - ②エコひいきなまちづくり事業を市内全域に拡大
 - ③生ごみ堆肥化事業により地域内循環のしくみづくりをさらに推進
 - ④良好な緑地の取得と保全への取り組みを推進



▲年齢や健康状態、ライフスタイルにあわせた運動事業を進めます

- ③妊婦健康診査の補助を14回に拡大
- ④さわやか健康体操を充実し、「日野人運動事業」を更に推進
- ⑤新型インフルエンザ対策として、発病防止の啓発活動や緊急事態に備えた体制づくりを検討

- ⑧生活利便や防災を優先し、豊田南、西平山土地画整理事業を推進
- ⑨放置自転車対策を強化し、駐輪場の整備を推進



▲農業指導や技術を習得する「農の学校」などの援農活動を進め、都市農地を守ります

- ②多摩平の森について、第2期工事は「まちづくりに関する基本協定」に基づき良好な居住環境を維持し、また、賑わいと活力のある駅前まちづくりの推進を商店街などと連携
- ③農業アクションプランをリニューアルし、都市農地を保全



▲百草園駅周辺のバリアフリー化として整備された「おもいやり歩道」